



各 位

2025年11月14日

会 社 名 川岸工業株式会社
代 表 者 代表取締役社長 清時 康夫
(コード： 5921 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 取締役経営企画室長 薮田 浩志
(TEL： 04-7143-1331)

第1次中期経営計画の数値目標修正のお知らせ

当社は2024年4月22日に「第1次中期経営計画」(以下、本計画という)の策定を公表しましたが、本日付「2025年9月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて開示した2025年9月期の業績および2026年9月期の業績予想を踏まえ、本計画の数値目標の修正について下記の通り、お知らせいたします。

記

1. 2025年9月期までの実績および2026年9月期の数値目標の修正

単位:百万円

	2024年 9月期	2025年 9月期	2026年9月期		3か年累計	
	実績	実績	数値目標	修正計画	数値目標	修正計画
売上高	27,566	24,219	29,000 以上	22,000 以上	83,500	73,786
営業利益	1,669	1,873	1,700 以上	1,000 以上	4,560	4,542
営業利益率	6.1%	7.7%	6% 以上	4.5% 以上		
純利益	1,469	1,447	1,400 以上	800 以上	3,650	3,716
ROE	5.3%	5.1%	5% 以上	2.7% 以上		
配当性向	30.1%	30.7%	30% 以上	変更なし		

2. 2026年9月期の数値目標修正の理由

2025年9月期においては、売上高は予算不足による計画の先送りや工程の遅れ等の影響により、前期比下振れしたものの、収益面においては、2026年9月期に完成予定の採算の良い大型工事が前倒しで完成したこと、および設計変更等の獲得により計画を上回る結果となりました。

しかしながら、米国の相互関税政策の影響の顕在化、原材料価格の上昇、人手不足を背景とした鉄骨需要の不確実性は、2026年9月期においても継続して業況の下押し要因となり、売上高は前期を下回る水準になる見込みです。

収益面においても、老朽化設備の刷新による生産効率の向上や労働時間の短縮をはじめとする各種コストの削減に努めるものの、売上高の減少に起因する工場稼働率の低下により、2026年9月期の数値目標を大幅に下回る計画となりました。

当社を取り巻く経営環境は厳しい状況にありますが、適正な受注価格と受注確保及び設計変更の獲得等に取り組むと共に、無駄とムラのより一層の削減に注力し、収益性の改善を図って参ります。

※ 上記数値目標の修正は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上